



**がんばれ高田 負けるな高田
できる できる できる!**

【校訓】

自主・協力・創造

文責 校長 高比良 尚

◆令和7年 生徒会役員選挙◆

「一人一人のために頑張る生徒会」をスローガンに掲げ、生徒一人一人が自主性をもって、生き生きとした学校生活を送れるように活動してきた本年の生徒会役員の任期も間もなく終了となります。あいさつ運動の工夫や全校集会等の取組など、常に企画にあふれ全校をリードしてくれる生徒会役員の皆さんにはいつも感謝しています。

さて、令和7年の生徒会役員選挙の公示が行われ、2年生7名、1年生6名が新役員候補として立候補しました。選挙運動期間は、登校時間や短学活の時間を使って選挙運動が展開、給食時間には、各役員候補の立候補した思いや当選した場合に実行したいことなどが発表しました。多くの生徒が、高田中学校のリーダーとして活動したいと希望し、積極的に立候補していることをとてもうれしく、頼もしく感じていました。

公職選挙法が改正され、選挙権が満20歳以上から満18歳に引き下げられ8年が経ちました。若者の政治離れ・無関心もまだまだ指摘されています。

先日は、広島市民法律事務所所長、椋(はんどう)大樹氏から、憲法について中学生にも理解しやすいお話をいただきました。

現在の中学生も3~5年後には、選挙権を得ることになります。「檻の中のライオン」の話をしていただきましたが「自分たちの学校を自分たちの手でよりよくする」という生徒会の自治活動を活性化していくことは、「自分たちの国・地域をよりよくする」という民主主義の精神の高揚につながっていくはずです。生徒会選挙と今回の講話がしっかりと繋がり、立会演説会、投票につながったことでしょう。

そして、令和7年の高田中学校の代表が選ばれました。

～令和7年生徒会役員～

会長	西行 啓 さん
副会長2年男子	荒木 蒼生 さん
副会長2年女子	前本 紗綾 さん
副会長1年	石戸 ありさ さん
運営委員男子	松浦 央晟 さん
運営委員女子	吉田 愛菜 さん



選挙運動中の候補者と応援者



立会演説会立候補者11名



椋(はんどう)大樹さん「檻の中のライオン」講話

◆人権週間によせて◆ ～「誰か」のこと じゃない～

昭和23年12月10日国際連合第3回総会において、全ての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。採択された12月10日は「世界人権デー」、日本では、世界人権デーを最終日とする一週間4日(水)～10日(火)を「人権週間」と定めています。今年度は「『誰か』のこと じゃない」をキャッチコピーに、人権問題を誰かの問題ではなく、自分の問題として捉え、人権を尊重することの大切さを考えることとしています。

いじめや虐待、性被害等こどもの人権問題、インターネット上での人権侵害、障害がある方や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、同和問題、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。これらの問題の解決には私たち一人一人が人権問題を自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え互いに人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。この週間中、本校でも学年ごとにテーマを持ち、学級



「みんなのいいところ」で木にいっぱいの花が咲いています(2年生掲示)

裏面に続きます。

や集会等を通し、人権について学習を深めます。人権について考え一人一人の人権を尊重することの重要性を正しく認識し、他人の人権にも十分配慮した行動をとることができるようになってほしいと思います。

また、学校や家庭でも、私たちの状況を振り返ることも大切です。

- ◆子どもの方を向いて話を聞いている。
- ◆子どもの頑張りをほめるようにしている。
- ◆温もりのある言語環境を意識している。
- ◆子ども同士（家族）の対話の場を授業（団らんの）場で設けている。
- ◆互いの意見を尊重し、自分の考えを伝える。

◆年末の交通安全県民運動◆

年末の交通安全県民運動が12月15日～12月24日の期間に実施されます。今回のスローガンは「今日もまた あなたの無事故 待つ家族」です。以下の3点が重点項目です。

- 飲酒運転等の悪質危険な運転の根絶
- 歩行者の道路横断時の交通事故防止
- 高齢運転者の交通事故防止

今年も悲惨な交通事故のニュースが多く報道されています。交通事故が「ゼロ」になることを心から願っています。生徒には、登下校の交通ルールの遵守と車に十分気をつけることを機会あるごとに呼び掛けています。保護者の皆様にもこの「学校だより」や「テトル」を通し、校内外の駐車等のお願いをしてきたところです。今回の交通安全県民運動もその機会の一つにしたいと思います。

◆雑感◆

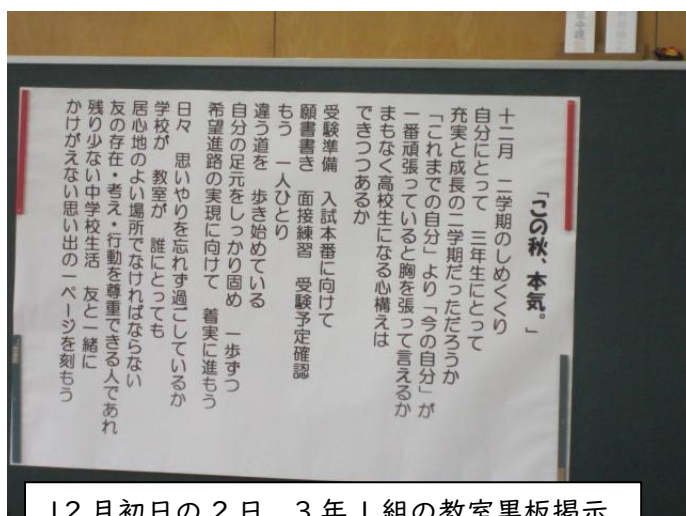
12月に入りました。師走です。師（僧）が走り回るほど忙しくなるから、12月を「師走」と呼ぶという説が有力ですが、諸説があり、その中でも「1年の最後に為し終える」意味の「為果つ（しはつ）」からというのがあります。

今年も残すところ4週間となりました。私も本校に赴任し8ヶ月が過ぎました。慌ただしい毎日ですが、何か「為果つ」たことがあるかと自問してみても、何とも心もとないものです。何もかもやりかけて、中途半端なままのような気が…。

また反省の月がやってきます。新しい年まで目の前のことを一つ一つクリアして、今年を閉めたいと思っています。皆さんはいかがでしょう。

今年度も残り4か月です。

12月4日…本日で3年生は卒業式まで残り100日となりました。いよいよ明日からは中学校生活も残り2桁となっていきます。



12月初日の2日 3年1組の教室黒板掲示
担任の思いが伝わってきます。



隣のクラス(3-2)では…担任がいなくともノート、
タブレットで各自がしっかりと朝学習

12月11日(水) 13:30～ 学校保健委員会講演会「生活習慣とお口の健康」徳久道生先生
体育館で開催 14:45～ 模擬株式会社5代目「高献」活動報告及び6代目会社説明会

※ 個人情報等を掲載しておりますので、取扱いには格別の御配慮をお願いいたします。